

2023年(令和5年)
3月11日 土曜日
第1908号

京都自動車新聞



京ト協 3常設委で事業計画
車検ステッカー7月から位置変更
JAF 京都が感謝の会を開催
アドバンスクラブが首位獲得誓う
◀スズキが二条城にセニアカー

2
5
6
7
6

発行所 京都自動車新聞社 京都市伏見区竹田向代町 51-5 (京都自動車会館内) 電話 (075) 672-0552 ファクス (075) 682-0205 メール access@kyotojidoshu-np.jp

京都タイヤ協組 諸課題で意見交換

滋賀と初の連携事業

京都府タイヤ商工協同組合(橋本英樹理事長)が、他府県と手を携えた経営課題の克服に乗り出した。滋賀県タイヤ商工協同組合(山北定之理事長)と共催した研修会で、日本自動車タイヤ協会(JATMA)近畿支部の浅井研一検査所長と意見交換したほか、昨年暮れに実施された大型車のホイール・ナットの緊急点検に関し、タイヤ業界側の見解を取りまとめた。

損傷判定や昨年の緊急点検など焦点

京都タイヤ協組が滋賀協組と共同事業を企画するのは初めて。京都の市原光則・前理事長時代からの悲願でもある。

体制強化など要請 損傷タイヤの検査判定

2月5日に開かれた研修会では、JATMAが実施している損傷タイヤの検査判定。浅井氏は、判定が原則、外観目視検査で行われていることを説明し、「製造上の不具合は全体の1・2%しかない。多く見られる両肩落ち摩耗だと、空気圧不足が過剰重とみて大方間違いないが、一様に線引きするのは困難」との見方を示した。

運行前に増締めを 昨年の緊急点検めぐり

一方、大型車の車輪脱落事故が後を絶たない事態を受け、国土交通省の号令のもと、昨年10月以降に展開された緊急点検



京都の橋本理事長

だったが、「大型車メーカーから使用者にダイレクターメールが一律で送られたため、対応に出遅れた」と(京都の業者)「ケースが多かったという。そもそも脱落事故の多くは、冬タイヤへの交換後の増し締めが徹底されていないために起こるとみられている。つまり、タイヤショップからすれば、「事業用自動車の使用者が運行前点検を徹底すれば良いだけ」(滋賀の業者)という共通認識

に不備があったと誤認されやすく、「結局、最後に触ったところに責任が及びがち」(滋賀の業者)なのは否めない。

このほか、「脱輪の統計があいまい。ホイール側に問題はないのか」(滋賀)、「どういう(ねじの)種類にさびが多く見られるのか分かれれば、解決につながる」(京都)、「ISO規格へ変わってきたこと自体に問題があるのでは」(京都)といった意見が飛び交った。

席上で橋本理事長は「滋賀の熱心が伝わった。悩んでいることも一緒。今回をきっかけに今後も一緒に業界を盛り上げたい」とあいさつ。山北理事長も「昨今は大雪による立ち往生をはじめ、いろいろなことが起



滋賀の山北理事長

こする。(タイヤビジネスを)良い商売にしていきたい」と強調した。

3階会議室を待合室に支局が窓口混雑受け

京都運輸支局(藤原幸嗣支局長)は、電子車検証の交付で窓口が従来より混雑している現状を踏まえ、支局3階の会議室を来庁者向け待合室として開放した。全国的にも前例がない取り組みとみられる。室内で書類の仕上がり確認できることに加え、WiFi環境も整えた。待合室が特設されるのは、3月末までの平日。

電子車検証は、交付にこそ従来の車検証より時間を要するものの、ひとたび発行すれば、それ以降は業務効率化につながる。支局はかねてから、電子車検証の交付が特に集中する今年度末と来年度末が「山場になる」(関係者)とし、警戒感を示していた。

追跡 データベース

—日銀京都支店編—

京滋の景気、横ばい圏内

10月 自動車は2カ月連続増

昨年10月の京滋地区の景気は、改善トレンドを保ちつつも、これまでの水準を維持するにとどまった。対前月では個人消費、観光、設備投資、住宅投資、公共投資、生産、雇用・所得全ての指標がほぼ横ばいの総合判

断。日本銀行京都支店がこのほど公表した。支店によると、主要小売業販売額は前年比6・3%増とプラス幅を若干ながら広げ、京都の百貨店売上高、スーパー販売

額、家電販売額も増加した。自動車関連では、乗用車販売が供給制約のあおりを受けつつも、2カ月連続で上

向いた。観光分野は、京都市内の主要ホテル宿泊客数が88・5%増と引き

続き改善。設備投資は、製造業が能増投資、非製造業が店舗や事業所の改装・増設で共に全体を押し上げ、前年を上

回す計画。住宅投資分野は、府内の新設住宅着工戸数が2%減ながら横ばい圏内。公共投資分野は、府内の公共工事請負金額が31・9%前年を下回るも高水準で推移した。

指標	前年比(増率)
主要小売業販売額(10月)	6.3%
京都地区の百貨店売上高(11月)	6.4%
スーパー売上高(10月)	2.5%
家電販売額(10月)	4.2%
乗用車新車登録台数(10月)	27.4%
京都市主要ホテル宿泊客数(10月)	88.5%
管内短親の設備投資額(12月)	13.5%
京都府の新設住宅着工戸数(10月)	▲2.0%
京都府の公共工事請負金額(11月)	▲31.9%
京都府の鉱工業生産指数(9月)	1.3%(前月比)
京都府の有効求人倍率(10月)	0.02%(前月比)
京都府の雇用保険被保険者数(10月)	▲0.2%
京都市の消費者物価指数(11月)	3.4%
貸出(10月)	1.6%

られ、化学は横ばい、やかに改善し、物価は光熱・水道、食料など雇用・所得環境は緩の値上がりで上昇。

果てなくつづく、思い出を。 新型 日産セレナ 登場

プロパイロット全車標準設定



NEW NISSAN
SERENA e-POWER

e-POWER車の発売は2023年春を予定しております。

京都日産

〒601-8446 京都市南区西九条高島町45
京都府下26店舗 お客様相談室 0120-11-5523
https://ni-kyoto.nissan-dealer.jp